2010年度第3四半期(2010年7月~9月)連結決算短信

会 社 名 アフラック・インコーポレーテッド

株式銘柄コード 868

本 店 所 在 地 アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス

ウィントン・ロード1932

所 属 部 東証市場第一部

決 算 期 本決算: 年1回 (12月) 中間決算: 四半期毎問 合 わ せ 先 長島・大野・常松法律事務所 (Tel: 03-3288-7000)

弁護士 門 田 正 行

1. 本国における決算発表日: 2010年10月26日 (火曜日)

2. 業績

	第3四半期	(7月~9月の3	ケ月間)	累計額(1月~9月の9ケ月間)		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
ı l⊐ 	百万ドル	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル	%
収益	5, 394	4, 526	19. 2	15, 438	13, 657	13. 0
税引前純利益	百万ドル	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル	%
456.51 Bij we 不可益	1, 055	549	92. 1	2, 918	1, 893	54. 1
純利益	百万ドル	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル	%
孙·巴不り金配.	690	363	90.0	1, 907	1, 245	53. 1
1株当たり純利益	ドル	ドル	%	ドル	ドル	%
(基本)	1. 47	0. 78	88. 5	4. 07	2. 67	52. 4
1株当たり純利益	ドル	ドル	%	ドル	ドル	%
(希薄化後)	1.46	0. 77	89. 6	4. 03	2. 66	51.5

	配当金の推移	
	当年度(2010年度)	前年度(2009年度)
第1四半期	0.28 ドル	0.28 ドル
第2四半期	0. 28	0. 28
第3四半期	0. 28	0. 28
第4四半期		0. 28
合計	0.84 ドル	1.12 ドル

⁽注) 原則として各四半期に決定された配当金である。

 概況・特記事項・その他 特になし



会社名:アフラックインコーポレーテッド

株式銘柄コード:8686

問い合わせ先:アフラック日本社 I Rサポート部

許 堅 (Tel: 03-3344-0481)

Aflac Incorporated は 2010 年第3 四半期の業績を発表

ジョージア州、コロンバス - 2010年10月26日

Aflac Incorporated(以下、「当社」) は本日、2010年第3四半期の業績を以下のとおり発表しました。

今四半期の収益合計は、円高ドル安の恩恵を受けて、前年同期から 19.2%増の 54 億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の 3 億 6,300 万ドル(希薄化後1株当たり 0.77 ドル)から 6 億 9,000 万ドル(希薄化後1株当たり 1.46 ドル)となりました。

今四半期の当期純利益には、税引後資産運用実現利益600万ドル(希薄化後1株当たり0.01ドル)が含まれていました。今四半期の資産運用実現利益には、いくつかの小規模な有価証券取引および減損によって発生した純損失300万ドル(希薄化後1株当たり0.01ドル)が含まれています。さらに、当社は2010年1月1日に適用した会計基準編纂書(以下、「ASC」)第810号の規定により連結を求められた一部の変動持分事業体に係る通貨スワップ、金利スワップおよびクレジット・デフォルト・スワップの評価による利益900万ドル(希薄化後1株当たり0.02ドル)を認識しました。これらのスワップに関連する債券においては、2010年9月30日現在、未実現利益が計上されており、また、それらの債券の公正価値の増減は株主持分に反映されています。なお、2009年第3四半期の当期純利益には、2億2,600万ドル(希薄化後1株当たり0.48ドル)の資産運用実

現損失が含まれていました。

当社は、事業利益の分析は、当社事業に収益をもたらす諸要素について理解するために極めて重要であると考えています。事業利益とは、有価証券取引による資産運用実現損益と、ASC 第810号および ASC 第815号の適用による影響ならびに非経常的損益を除外した、当社事業から得られる利益です。資産運用実現損益、ASC 第810号および ASC 第815号の適用による影響ならびに非経常的損益は、全般的な経済情勢など外部環境が大きく影響し、当社保険事業の実態や傾向を必ずしも正確に反映していないため、当社では、保険事業の財務業績を評価するにあたって事業利益を用いています。

さらに、当社事業全体に占めるアフラック日本社(以下、「日本社」)の割合が大きいため、日本の機能通貨である円から米ドルへの換算が事業利益に与える影響を理解することも同様に重要であると考えています。当社は、日本社の損益計算書の作成にあたっては当該期間の平均円/ドル為替レートを、また貸借対照表の作成にあたっては期末の円/ドル為替レートを、それぞれ使用していますが、限られた取引を除いて、実際の取引では円をドルに両替していません。したがって、当社は、外貨の換算は財務諸表作成の目的にのみ利用するもので、当社や株主の皆様に対して実際に経済的な意味を持つものではないと考えています。また、為替変動によって当社事業の成長率が歪められてしまうため、当社は、財務諸表を使って当社事業を評価する場合、為替変動の影響を除外すべきであると考えています。本リリースの最後に為替変動の影響を含めた場合とそれを除外した場合の業績数値の比較表を掲載しています。

今四半期の事業利益は前年同期の 5 億 8,900 万ドルから 6 億 8,400 万ドルとなりました。希薄化後1株当たり事業利益は前年同期の 1.25ドルから 16.0%増加し、1.45ドルとなりました。為替レートが円高ドル安に推移したことで、今四半期の希薄化後 1 株当たり事業利益は 0.07ドル分押し上げられました。円高ドル安の影響を除くと、希薄化後1株当たり事業利益は 10.4%増加しています。

これまでの9ヶ月間の業績も円高ドル安の恩恵を受けました。収益合計は前年同期の 137 億ドルから 13.0%増加し 154 億ドルでした。当期純利益は前年同期の 12 億ドルから 19 億ドルに、希薄化後 1 株当たり当期純利益は 2.66 ドルから 4.03 ドルになりました。一方、これまでの9ヶ月間の

事業利益は前年同期の 17 億ドルから 20 億ドルに、希薄化後 1 株当たり事業利益は前年同期 3.67 ドルから 4.21 ドルとなりました。円高ドル安によるプラスの影響希薄化後 1 株当たり 0.14 ドルを除くと、これまでの9ヶ月間の希薄化後 1 株当たり事業利益は 10.9%増加しました。

運用資産および現金・預金合計は、2010 年 6 月 30 日現在が 795 億ドルであったのに対し、2010 年 9 月 30 日現在は 856 億ドルでした。運用資産および現金・預金の増加は、第 2 四半期末に比べて今四半期末の円/ドル為替レートが円高ドル安であったことと、当社運用資産の公正価値が上昇したことによるものです。

株主持分は、2010年6月30日現在の100億ドルに対して、2010年9月30日現在は111億ドルでした。株主持分に含まれている運用資産に係る未実現利益(ネット)は、2010年6月30日現在が1億3,600万ドルであったのに対して、2010年9月30日現在が5億9,200万ドルでした。1株当たり株主持分は、2010年6月30日現在が21.31ドルであったのに対し、2010年9月30日現在は23.63ドルでした。今四半期の平均株主持分に対する利益率は年換算で26.1%でした。事業ベース(資産運用実現損失とASC第815号による当期純利益への影響および株主持分に係る運用資産ならびにデリバティブの未実現損益を除く)で見ると、今四半期の平均株主持分に対する利益率は年換算で26.8%でした。対する利益率は年換算で26.8%でした。

日本社

今四半期の日本社の円ベースでの保険料収入は 3.8%増加し、投資収益(ネット)は 0.8%増加しました。今四半期の投資収益のおよそ 33%はドル建ての投資から得ていたため、円ベースでの投資収益の伸び率は、円高ドル安の影響を受けて数値が押し下げられました。収益合計は 3.2%増加しました。保険金給付金比率が前年同期より引き続き改善されたため、税引前事業利益率は前年同期の 20.0%から 21.2%に上昇しました。その結果、円ベースでの税引前事業利益は 9.5%増加しています。一方、これまでの9ヶ月間の円ベースでの保険料収入は 3.6%、投資収益(ネット)は2.1%、収益合計は3.4%、税引前事業利益は 12.3%それぞれ前年同期に比べて増加しました。

今四半期の平均円/ドル為替レートは、前年同期が1ドル=93.56円であったのに対し、9.1%

円高ドル安の1ドル=85.74円でした。一方、これまでの9ヶ月間の平均円/ドル為替レートは、前年同期が1ドル=94.79円であったのに対し、6.1%円高ドル安の1ドル=89.33円でした。今四半期およびこれまでの9ヶ月間の日本社のドルベースでの成長率は、平均為替レートが前年同期に比べ円高ドル安であったため、いずれも押し上げられました。

ドルベースで見ると、円高ドル安を反映して、今四半期の保険料収入は 13.2%増加し、35 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 9.9%増加し、6 億 2,400 万ドルとなりました。収益合計は 12.5%増加し、41 億ドルに、税引前事業利益は 19.5%増加し、8 億 6,600 万ドルになりました。これまでの9ヶ月間では、保険料収入は 9.8%増加して 98 億ドルに、投資収益(ネット)は 8.2%増加して 18 億ドルとなりました。収益合計は 9.6%増の 117 億ドルに、税引前事業利益は 19.1%増の 25 億ドルとなりました。

日本社の今四半期の新契約年換算保険料は 15.5%増加して 346 億円(4 億 300 万ドル)に、これまでの9ヶ月間の新契約年換算保険料は 12.8%増加して 987 億円(11 億ドル)となりました。今四半期の販売の増加には、普通生命保険と医療保険の売れ行きが好調だったことが反映されています。今四半期の学資保険の販売は大幅に増加し、118.8%増となりました。また、医療保険の販売は、非常に好調な昨年同期と比べても、3.9%増加しました。さらに、銀行による販売も引き続き拡大しました。今四半期の銀行窓販による販売は過去最高の 59 億円となり、前年同期に比べて 170.7%増加しました。

米国社

今四半期の米国社の保険料収入は 3.6%増加し、11 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 11.9%増の 1 億 3,800 万ドル、収益合計は 4.4%増の 13 億ドル、税引前事業利益は 5.8%増の 2 億 2,800 万ドルとなりました。一方、これまでの9 f 目間では、保険料収入は 4.0%増の 34 億ドルとなりました。投資収益(ネット)は 7.8%増の 4 億 400 万ドル、収益合計は 4.4%増の 39 億ドル、税引前事業利益は 13.3%増の 6 億 9,900 万ドルとなりました。

米国社の今四半期の新規販売は引き続き米国における景気低迷の影響を受けています。今四半期の新契約年換算保険料は5.3%減少し、3億2,400万ドルでした。今四半期の新規販売に

は、アフラック団体保険による販売 1,700 万ドルが含まれています。これまでの9ヶ月間の新契約年換算保険料は、前年同期に比べ 5.9%減の 9 億 7,300 万ドルとなっています。今年上半期から継続している困難な採用状況を反映して、今四半期の新規募集人の採用数は前年同期に比べ低調に推移しました。

現金配当

2010年8月10日に発表したとおり、当社取締役会は2010年第4四半期からの現金配当の増額を承認しました。第4四半期の配当金は1株当たり0.30ドルで、2010年11月17日市場終了時点の登録株主に対し、2010年12月1日に支払われます。今回の増配で、当社は28年連続して配当を増やしたことになります。

今後の見通し

今四半期の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル P. エイモスは次のように述べています。「全体的に見て、2010 年における当社の財務業績には引き続き満足しています。今四半期の当社の財務実績は私たちの予想と一致しており、当社は 2010 年の事業利益の成長目標の達成に向けて順調に進んでいます。また、私たちは引き続き当社の財務力と資本基盤の強さにも満足しています。法定基準に基づく試算によると、2010 年 6 月 30 日現在 560%であった当社のリスクベース自己資本比率は、2010 年 9 月 30 日現在では、580%を超えていると予想されています。」

「私たちは特に、今四半期およびこれまでの9ヶ月間の日本社の実績に満足しています。収益の増加と共に、利益率の上昇に伴い利益も増加しています。日本社の過去数四半期の販売成長も目覚ましく、これまでの販売実績により、日本社は2009年比同額から5%増という今年の販売目標を上回る成長を達成できるものと期待しています。また、米国社の事業および財務実績についても満足しています。今四半期の新規販売は、経済環境の低迷によって引き続き抑えられました。私たちは、米国社の販売は、特に雇用状況および経済状況に対して経営者と生活者がどの程度自信が持てるか、ということの影響を受けていると確信しています。米国社の販売に対して短期的には慎重な見通しを持っているものの、米国市場に対する私たちの長期的な見解は変わってい

ません。私たちは、当社が販売する商品に対するニーズは依然として非常に強いと確信しており、 これからも、潜在顧客により一層アプローチするための施策を取っていきます。また、米国が当社 商品にとって広大かつアクセス可能な市場であると引き続き確信しています。私たちは、景気の回 復を念頭において事業を構築していきます。」

「私たちは、当社が利益目標を達成し、成長の記録を伸ばすのに有利なポジションにいると引き続き確信しています。当社の2010年の目標は、為替変動の影響を除いた希薄化後1株当たり事業利益を2009年実績に比べて9%-12%成長させるということです。現時点で、当社は、為替変動の影響を除外した通年の希薄化後1株当たり事業利益は、この目標レンジ内に収まり、およそ10%増加して5.34ドルになると予測しています。2010年第4四半期の平均円/ドル為替レートが1ドル=80円-85円で推移した場合、通年の希薄化後1株当たり事業利益はおよそ5.52ドルと5.57ドルの間に、また、為替レートが同様の水準で推移した場合、第4四半期の希薄化後1株当たり事業利益は1.31ドルと1.36ドルの間になると予想しています。当社の2011年の目標は、為替変動の影響を除外した希薄化後1株当たり事業利益を2010年実績に比べて8%-12%成長させるということで変わりはありません。しかし、仮に金利が引き続き歴史的な低水準で推移した場合、利益成長は目標のレンジの下の方の数値になる可能性があると考えています。」

アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に現金を迅速にお支払いします。過去 55 年間、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国においては更新保障付保険販売における No.1 の会社で、日本においては個人保険の保有契約件数で第1位の生命保険会社です。世界で5,000万人以上の方が当社の保険に加入しています。『Ethisphere』誌は4年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」に、また、『フォーブス』誌は、当社を保険業界における「米国で最も良い経営が行われている会社」に選出しています。2010年、『フォーチュン』誌は当社を12年連続で「全米で最も働きがいのある企業100社」に、さらに「世界で最も賞賛すべき企業」に9回選出しています。Aflac Incorporated はフォーチュン500社に入っており、ティッカーシンボル AFLとしてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社に関するさらに詳しい情報は aflac.comをご覧ください。

今四半期の業績数値の補足資料(FAB Supplement)は aflac.com「Investors」ページから入手可能です。また、金融セクターに対する当社の全運用資産の一覧表および当社保有の永久証券の一覧表も aflac.com「Investors」ページでご覧いただけます。

当社は今四半期業績報告のための電話会議の様子を 2010 年 10 月 27 日水曜日午前 10 時 00 分(米国東部夏時間)に aflac.com「Investors」ページ上で公開します。

###

Aflac Incorporated およびその子会社連結損益計算書(抜粋)

(単位:百万ドル。ただし、株式数および1株当たりの数字を除く一無監査)

1株当たり現金配当(単位:ドル)

<u>9月30日に終了した3ヶ月間:</u>	2010年	<u>2009年</u>	増減率
収益合計	5,394	4,526	19.2%
保険金給付金	3,102	2,817	10.1%
新契約費及び事業費合計	1,237	1,160	6.6%
税引前当期純利益	1,055	549	92.1%
法人税等	365	186	
当期純利益	690	363	90.0%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.47	0.78	88.5%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.46	0.77	89.6%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株) 基本 希薄化後	·	466,586 469,714	0.7% 0.8%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.28	0.28	_
9月30日に終了した9ヶ月間・			
9月30日に終了した9ヶ月間:	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
9月30日に終了した9ヶ月間: 収益合計	2010年 15,438	2009年 13,657	<u>増減率</u> 13.0%
収益合計	15,438	13,657	13.0%
収益合計保険金給付金	15,438 8,843	13,657 8,351	13.0%
収益合計 保険金給付金 新契約費及び事業費合計	15,438 8,843 3,677	13,657 8,351 3,413	13.0% 5.9% 7.7%
収益合計 保険金給付金 新契約費及び事業費合計 税引前当期純利益	15,438 8,843 3,677 2,918	13,657 8,351 3,413 1,893	13.0% 5.9% 7.7%
収益合計 保険金給付金 新契約費及び事業費合計 税引前当期純利益 法人税等	15,438 8,843 3,677 2,918 1,011	13,657 8,351 3,413 1,893 648	13.0% 5.9% 7.7% 54.1%
収益合計 保険金給付金 新契約費及び事業費合計 税引前当期純利益 法人税等 当期純利益	15,438 8,843 3,677 2,918 1,011 1,907	13,657 8,351 3,413 1,893 648 1,245	13.0% 5.9% 7.7% 54.1%

0.84 0.84

Aflac Incorporated およびその子会社連結貸借対照表(抜粋) (単位:百万ドル。ただし、株式数を除く一無監査)

<u>9月30日現在:</u>

	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
資産:			
運用資産および現金・預金	85,585	71,625	19.5%
繰延新契約費	9,418	8,552	10.1%
その他の資産	2,840	2,439	16.6%
資産合計	97,843	82,616	18.4%
負債および株主持分:			
保険契約準備金	78,913	69,543	13.5%
社債等	3,008	2,231	34.8%
その他の負債	4,789	2,960	61.9%
株主持分	11,133	7,882	41.2%
負債および株主持分合計	97,843	82,616	18.4%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	471,044	467,777	0.7%

事業利益と当期純利益の調整 (単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く一無監査)

<u>9月30日に終了した3ヶ月間:</u>			
	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
事業利益	684	589	16.2%
調整項目(税引後): 資産運用実現(損)益: 有価証券取引および減損 ASC第810号適用による影響額 ASC第815号適用による影響額 債務消滅による利益	-3 9 - -	-226 - - -	
当期純利益	690	363	90.0%
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.45	1.25	16.0%
調整項目(税引後): 資産運用実現(損)益: 有価証券取引および減損 ASC第810号適用による影響額 ASC第815号適用による影響額 債務消滅による利益	-0.01 0.02 - -	-0.48 - - -	90 GV
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.46	0.77	89.6%
9月30日に終了した9ヶ月間:			
9月30日に終了した9ヶ月間:	<u>2010年</u>	<u>2009年</u>	<u>増減率</u>
9月30日に終了した9ヶ月間: 事業利益	2010年 1,990		<u>増減率</u> 15.8%
事業利益 調整項目(税引後): 資産運用実現(損)益: 有価証券取引および減損 ASC第810号適用による影響額 ASC第815号適用による影響額	1,990 -37	-482 -3	
事業利益 調整項目(税引後): 資産運用実現(損)益: 有価証券取引および減損 ASC第810号適用による影響額 ASC第815号適用による影響額 債務消滅による利益	-37 -46 -	-482 -3 11	15.8%
事業利益 調整項目(税引後): 資産運用実現(損)益: 有価証券取引および減損 ASC第810号適用による影響額 ASC第815号適用による影響額 債務消滅による利益 当期純利益	1,990 -37 -46 - - 1,907	-482 - -3 11	15.8%

<u> 為替変動による業績への影響</u>1

(主要項目の前年同期比増減率-無監査)

2010年9月30日に終了した3ヶ月間:

	為替変動の <u>影響を含む</u>	為替変動の <u>影響を除く²</u>
保険料収入	10.6%	3.8%
投資収益(ネット)	10.5%	5.6%
保険金給付金および事業費合計	9.1%	2.5%
事業利益	16.2%	10.8%
希薄化後1株当たり事業利益	16.0%	10.4%

¹数値は本リリースにおいて定義した事業利益ベースで表示している。

2010年9月30日に終了した9ヶ月間:

	為替変動の <u>影響を含む</u>	為替変動の <u>影響を除く²</u>
保険料収入	8.3%	3.7%
投資収益(ネット)	8.3%	5.0%
保険金給付金および事業費合計	6.4%	2.0%
事業利益	15.8%	12.0%
希薄化後1株当たり事業利益	14.7%	10.9%

¹数値は本リリースにおいて定義した事業利益ベースで表示している。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートを用いて算出した。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同様の円/ドル為替レートを用いて算出した。

2010年1株当たり事業利益予想

の影響	<u>為替</u>	<u>加率</u>	<u>対2009年増</u>	年間1株当たり事業利益	平均円/ドル為替レート
0.33	\$	%	15.7 - 18.8	\$ 5.61 - 5.76	85
0.13	\$	%	11.5 - 14.6	\$ 5.41 - 5.56	90
_	\$	%	9.1 - 12.0	\$ 5.29 - 5.43	93.49*
-0.05	\$	%	8.0 - 10.9	\$ 5.24 - 5.38	95
-0.21	\$	%	4.7 - 7.6	\$ 5.08 - 5.22	100

^{*}実際の2009年の年間加重平均為替レート

予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けている。規定によれば、その記述が明らかに将来に向けたものであり、報告書に記載した内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した、有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励している。当社は、この条項を活用したいと考えている。本文書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載している。こうした将来の見通しは、本報告書の本章「解説と分析」の中や、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会(以下「SEC」)に提出された文書の記述に含まれている。将来の見通しについての記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績およびその他の進展事項に関するものである。さらに、予測情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受ける。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「便定する」「潜在的」「対象」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に見通しを述べる部類に入る。当社は、見通しに関するこうした記述について、最新情報を提供する義務までは負っていない。

当社が常に言及している事項のほかに、予測と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある 事項は以下のとおりである。

- ・ 世界資本市場および経済全般の困難な状況
- ・ 金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・ 当社の一部投資先の債務不履行および格付けの引き下げ
- ・ 金融機関の減損
- ・ 当社保有の永久証券に関連する信用およびその他のリスク
- ・ 運用資産の評価に適用される判断
- ・ 運用資産に係る減損金額の主観的な決定

- ・ 当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・ 特定のセクターに対する運用資産の集中
- ・ 日本に対する事業の集中
- ・ 保険業界における継続的な変化
- ・ 重要な金融および資本市場リスクに対するエクスポージャー
- ・ 為替相場の変動
- ・ 運用利回りの大幅な変動
- ・ 保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・ 子会社が親会社に配当金を支払う能力
- ・ 法律および政府当局による規制の変化
- ・ 政府当局による規制の変化
- ・ 優秀なアソシエイツと社員を引きつけ、維持する能力
- ・ 当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・ 情報システムの改善・開発に係る能力
- ・ 米国および(又は)日本の会計基準の変更
- ・ 患者の個人情報保護の失敗
- ・ 訴訟の内容および結果
- ・ 主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・ 多くの死者および負傷者が出た大惨事
- ・ 内部統制やコーポレート・ガバナンス・ポリシーおよび手続きの失敗



News Release

FOR IMMEDIATE RELEASE

AFLAC INCORPORATED ANNOUNCES THIRD QUARTER RESULTS

COLUMBUS, Georgia - October 26, 2010 - Aflac Incorporated today reported its third quarter results.

Reflecting the benefit from a stronger yen/dollar exchange rate, total revenues rose 19.2% to \$5.4 billion during the third quarter of 2010, compared with a year ago. Net earnings were \$690 million, or \$1.46 per diluted share, compared with \$363 million, or \$.77 per share, a year ago.

Net earnings in the third quarter of 2010 included after-tax realized investment gains of \$6 million, or \$.01 per diluted share, compared with realized investment losses of \$226 million, or \$.48 per share a year ago. Realized investment gains in the third quarter included several small securities transactions and impairments that produced a net loss of \$3 million, or \$.01 per diluted share. In addition, the company recognized a gain of \$9 million, or \$.02 per diluted share, from valuing foreign currency, interest rate and credit default swaps on certain variable interest entities that were required to be consolidated following adoption of Accounting Standards Codification (ASC) 810, effective January 1, 2010. The bonds associated with these swaps were in an unrealized gain position at September 30, 2010, and changes in the fair value of the bonds are reflected in shareholders' equity.

Aflac believes that an analysis of operating earnings, a non-GAAP financial measure, is vitally important to an understanding of the company's underlying profitability drivers. Aflac defines operating earnings as the profits derived from operations before realized investment gains and losses from securities transactions and the impacts from ASC 810 and ASC 815, as well as nonrecurring items. Management uses operating earnings to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations because realized gains and losses from securities transactions, the impacts from ASC 810 and ASC 815, and nonrecurring items tend to be driven by general economic conditions and events, and therefore may obscure the underlying fundamentals and trends in Aflac's insurance operations.

Furthermore, because a significant portion of Aflac's business is in Japan, where the functional currency is the Japanese yen, the company believes it is equally important to understand the impact on operating earnings from translating yen into dollars. Aflac Japan's yen-denominated income statement is translated from yen into dollars using an average exchange rate for the reporting period, and the balance sheet is translated using the exchange rate at the end of the period. However, except for a limited number of transactions, the company does not actually convert yen into dollars. As a result, Aflac views foreign currency as a financial reporting issue and not as an economic event for the company or its shareholders. Because changes in exchange rates distort the growth rates of operations, readers of Aflac's financial statements are also encouraged to evaluate financial performance excluding the impact of foreign currency translation. The chart toward the end of this release presents a comparison of selected income statement items with and without foreign currency changes to illustrate the effect of currency.

Operating earnings in the third quarter were \$684 million, compared with \$589 million in the third quarter of 2009. Operating earnings per diluted share rose 16.0% to \$1.45, compared with \$1.25 a year ago. The stronger yen/dollar exchange rate increased operating earnings per diluted share by \$.07 during the quarter. Excluding the impact from the stronger yen, operating earnings per share increased 10.4%.

Results for the first nine months of 2010 also benefited from the stronger yen. Total revenues rose 13.0% to \$15.4 billion, compared with \$13.7 billion for the first nine months of 2009. Net earnings were \$1.9 billion, or \$4.03 per diluted share, compared with \$1.2 billion, or \$2.66 per share, a year ago. Operating

earnings for the first nine months of 2010 were \$2.0 billion, or \$4.21 per diluted share, compared with \$1.7 billion, or \$3.67 per share, in 2009. Excluding the benefit of \$.14 per share from the stronger yen, operating earnings per diluted share rose 10.9% for the first nine months of 2010.

Total investments and cash at September 30, 2010, were \$85.6 billion, compared with \$79.5 billion at June 30, 2010. The increase in total investments and cash reflected a stronger yen at the end of the period and improvement in the fair values of the company's investments, compared with invested asset values at the end of the second quarter of 2010.

Shareholders' equity was \$11.1 billion at September 30, 2010, compared with \$10.0 billion at June 30, 2010. Shareholders' equity at September 30, 2010, included a net unrealized gain on investment securities of \$592 million, compared with a net unrealized gain of \$136 million at June 30, 2010. Shareholders' equity per share was \$23.63 at September 30, 2010, compared with \$21.31 per share at June 30, 2010. The annualized return on average shareholders' equity in the third quarter was 26.1%. On an operating basis (excluding realized investment losses and the impact from ASC 815 on net earnings, and unrealized investment and derivative gains/losses in shareholders' equity), the annualized return on average shareholders' equity was 26.8% for the third quarter.

AFLAC JAPAN

In the third quarter, Aflac Japan's premium income in yen rose 3.8%, and net investment income rose .8%. Investment income growth in yen terms was suppressed by the stronger yen/dollar exchange rate because approximately 33% of Aflac Japan's third quarter investment income was dollar-denominated. Total revenues in yen were up 3.2%. Due to continued improvement in the benefit and expense ratios, the pretax operating profit margin expanded from 20.0% to 21.2%. As a result, pretax operating earnings in yen increased 9.5%. For the first nine months, premium income in yen increased 3.6%, and net investment income was up 2.1% over the same period in 2009. Total revenues grew 3.4%, and pretax operating earnings increased 12.3%.

The average yen/dollar exchange rate in the third quarter of 2010 was 85.74, or 9.1% stronger than the average rate of 93.56 in the third quarter of 2009. For the first nine months, the average exchange rate was 89.33, or 6.1% stronger than the rate of 94.79 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar terms for both the third quarter and first nine months of the year were magnified as a result of the stronger average yen/dollar exchange rates.

Reflecting the stronger yen, premium income in dollars rose 13.2% to \$3.5 billion in the third quarter. Net investment income was up 9.9% to \$624 million. Total revenues increased 12.5% to \$4.1 billion. Pretax operating earnings advanced 19.5% to \$866 million. For the first nine months of the year, premium income was \$9.8 billion, or 9.8% higher than a year ago. Net investment income rose 8.2% to \$1.8 billion. Total revenues were up 9.6% to \$11.7 billion. Pretax operating earnings were \$2.5 billion, or 19.1% higher than a year ago.

Aflac Japan's total new annualized premium sales increased 15.5% to ¥34.6 billion, or \$403 million in the third quarter. For the first nine months of 2010, total new annualized premium sales were up 12.8% to ¥98.7 billion, or \$1.1 billion. The increase in third quarter sales reflected strong results in the ordinary life insurance and medical product categories. Sales of the child endowment product increased significantly, rising 118.8% in the third quarter. Reflecting tougher comparisons, medical sales rose 3.9% in the quarter, compared with a year ago. In addition, sales through the bank channel continued to expand. Bank channel sales in the third quarter were up 170.7%, compared with a year ago, to a record ¥5.9 billion.

AFLAC U.S.

Aflac U.S. premium income increased 3.6% to \$1.1 billion, and net investment income was up 11.9% to \$138 million in the third quarter. Total revenues rose 4.4% to \$1.3 billion in the third quarter. Pretax operating earnings were \$228 million, an increase of 5.8%. For the first nine months of the year, premium income rose 4.0% to \$3.4 billion. Net investment income rose 7.8% to \$404 million. Total revenues were up 4.4% to \$3.9 billion, and pretax operating earnings increased 13.3% to \$699 million.

Aflac U.S. total new annualized premium sales continued to reflect weak economic conditions in the United States. In the third quarter, total new sales declined 5.3% to \$324 million. Total new sales included Aflac Group Insurance sales of \$17 million in the third quarter of 2010. For the nine months, total new sales were \$973 million, or 5.9% below a year ago. Recruitment of new sales associates was weak in the quarter, compared with a year ago, showing a continuation of the trend from the first half of the year.

DIVIDEND

As announced on August 10, 2010, the board of directors approved an increase in the cash dividend effective with the fourth quarter 2010 payment. The fourth quarter dividend of \$.30 per share is payable on December 1, 2010, to shareholders of record at the close of business on November 17, 2010. This marks the 28th consecutive year in which the dividend has been increased.

OUTLOOK

Commenting on the company's third quarter results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "Overall, we remain pleased with Aflac's financial performance in 2010. Our financial results in the third quarter were consistent with our expectations, and keep us on track for achieving our annual objective for operating earnings growth. At the same time, we remain confident in the strength of our balance sheet and capital position. Based on preliminary statutory numbers, we estimate our risk-based capital ratio exceeded 580% at the end of September, compared with 560% at the end of June.

"We are especially pleased with Aflac Japan's results for the third quarter and the first nine months of the year. We have produced improving top-line growth, while the expansion of the profit margin has continued to enhance Aflac Japan's earnings growth. Aflac Japan's sales growth has also been impressive for the last several quarters. Based on our year-to-date sales results, we expect to exceed our annual objective this year of zero to 5% growth in new sales. We are also pleased with the operations and financial results of Aflac U.S. New sales continued to be restrained by the weak economic environment in the third quarter. We believe Aflac U.S. sales have been particularly impacted by employment conditions and confidence levels among employers and consumers. Although our sales outlook for Aflac U.S. remains cautious in the short term, our longer-term view on the U.S. market has not changed. We believe the need for the products we sell remains very strong, and we are taking measures to better reach potential customers. We continue to believe the U.S. provides a vast and accessible market for our products, and we are building our business with an economic recovery in mind.

"We continue to believe we are strongly positioned to meet our earnings objectives and extend our record of growth. Our objective for 2010 is to increase operating earnings per diluted share by 9% to 12%, excluding the impact of the yen. Within that range, we expect operating earnings to increase approximately 10% for the full year to \$5.34 per diluted share before the impact of foreign currency. If the yen averages 80 to 85 to the dollar for the fourth quarter, we would expect full-year reported operating earnings to be approximately \$5.52 to \$5.57 per diluted share. Using that same exchange rate assumption, we expect fourth quarter operating earnings of \$1.31 to \$1.36 per diluted share. Our objective of increasing operating earnings by 8% to 12% in 2011 before the impact of foreign currency also remains unchanged. However, if interest rates remain at historically low levels, earnings growth in 2011 would likely be at the low end of the range."

ABOUT AFLAC

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For 55 years, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the number one provider of guaranteed-renewable insurance. In Japan, Aflac is the number one insurance company in terms of individual insurance policies in force. Aflac insurance products provide protection to more than 50 million people worldwide. For four consecutive years, Aflac has been recognized by *Ethisphere* magazine as one of the World's Most Ethical Companies, and *Forbes* magazine named Aflac as America's Best-Managed Company in the Insurance category. In 2010, *Fortune* magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the twelfth consecutive year and also included Aflac on its list of Most Admired Companies for the ninth time. Aflac Incorporated is

a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac, visit aflac.com.

A copy of Aflac's Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the third quarter of 2010 can be found on the "Investors" page at <u>aflac.com</u>, along with a complete listing of Aflac's investment holdings in the financial sector and a separate listing of the company's investments in perpetual securities.

Aflac Incorporated will webcast its third quarter conference call via the "Investors" page of <u>aflac.com</u> at 10:00 a.m. (EDT) on Wednesday, October 27.

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT (UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	% Change
Total revenues	\$ 5,394	\$ 4,526	19.2%
Benefits and claims	3,102	2,817	10.1
Total acquisition and operating expenses	1,237	1,160	6.6
Earnings before income taxes	1,055	549	92.1
Income taxes	365	186	
Net earnings	\$ 690	\$ 363	90.0%
Net earnings per share – basic	\$ 1.47	\$.78	88.5%
Net earnings per share – diluted	1.46	.77	89.6
Shares used to compute earnings per share (000): Basic Diluted	469,868 473,569	466,586 469,714	.7% .8
Dividends paid per share	\$.28	\$.28	-%

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT (UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	% Change
Total revenues	\$ 15,438	\$ 13,657	13.0%
Benefits and claims	8,843	8,351	5.9
Total acquisition and operating expenses	3,677	3,413	7.7
Earnings before income taxes	2,918	1,893	54.1
Income taxes	1,011	648	
Net earnings	\$ 1,907	\$ 1,245	53.1%
Net earnings per share – basic	\$ 4.07	\$ 2.67	52.4%
Net earnings per share – diluted	4.03	2.66	51.5
Shares used to compute earnings per share (000): Basic Diluted	468,880 472,859	466,362 468,378	.5% 1.0
Dividends paid per share	\$.84	\$.84	-%

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET (UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

SEPTEMBER 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	% Change
Assets:			
Total investments and cash	\$ 85,585	\$ 71,625	19.5%
Deferred policy acquisition costs	9,418	8,552	10.1
Other assets	2,840	2,439	16.6
Total assets	\$ 97,843	\$ 82,616	18.4%
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 78,913	\$ 69,543	13.5%
Notes payable	3,008	2,231	34.8
Other liabilities	4,789	2,960	61.9
Shareholders' equity	11,133	7,882	41.2
Total liabilities and shareholders' equity	\$ 97,843	\$ 82,616	18.4%
Shares outstanding at end of period (000)	471,044	467,777	.7%

RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS (UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,	2	<u> 2010</u>	<u>2009</u>	% Change
Operating earnings	\$	684	\$ 589	16.2%
Reconciling items, net of tax: Realized investment gains (losses): Securities transactions and impairments Impact from ASC 810 Impact from ASC 815 Extinguishment of debt		(3) 9 - -	(226) - - -	
Net earnings	\$	690	\$ 363	90.0%
Operating earnings per diluted share	\$	1.45	\$ 1.25	16.0%
Reconciling items, net of tax: Realized investment gains (losses): Securities transactions and impairments Impact from ASC 810 Impact from ASC 815 Extinguishment of debt		(.01) .02 _ _	(.48) _ _ _	
Net earnings per diluted share	\$	1.46	\$.77	89.6%

RECONCILIATION OF OPERATING EARNINGS TO NET EARNINGS (UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30,	<u>2010</u>	<u>2009</u>	% Change
Operating earnings	\$ 1,990	\$ 1,719	15.8%
Reconciling items, net of tax: Realized investment gains (losses): Securities transactions and impairments Impact from ASC 810 Impact from ASC 815 Extinguishment of debt	(37) (46) — —	(482) - (3) 11	
Net earnings	\$ 1,907	\$ 1,245	53.1%
Operating earnings per diluted share	\$ 4.21	\$ 3.67	14.7%
Reconciling items, net of tax: Realized investment gains (losses): Securities transactions and impairments Impact from ASC 810 Impact from ASC 815 Extinguishment of debt	(.08) (.10) – –	(1.02) - (.01) .02	
Net earnings per diluted share	\$ 4.03	\$ 2.66	51.5%

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS¹

(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

THREE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30, 2010	Including Currency <u>Changes</u>	Excluding Currency <u>Changes</u> ²
Premium income	10.6%	3.8%
Net investment income	10.5	5.6
Total benefits and expenses	9.1	2.5
Operating earnings	16.2	10.8
Operating earnings per diluted share	16.0	10.4

¹ The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS¹

(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

NINE MONTHS ENDED SEPTEMBER 30, 2010	Including Currency <u>Changes</u>	Excluding Currency <u>Changes</u> ²
Premium income	8.3%	3.7%
Net investment income	8.3	5.0
Total benefits and expenses	6.4	2.0
Operating earnings	15.8	12.0
Operating earnings per diluted share	14.7	10.9

¹ The numbers in this table are presented on an operating basis, as previously described.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

2010 OPERATING EARNINGS PER SHARE SCENARIOS

Average Exchange <u>Rate</u>		Annual Operating <u>EPS</u>			% <u>O</u> v	-	Yen <u>Impact</u>		
85	\$	5.61	-	5.76	15.7	-	18.8%	\$.33
90		5.41	-	5.56	11.5	-	14.6		.13
93.49*		5.29	-	5.43	9.1	-	12.0		_
95		5.24	-	5.38	8.0	-	10.9		(.05)
100 *Actual 2009 weighte	ed-ave	5.08 erage e		5.22 ange rate	4.7	-	7.6		(.21)

FORWARD-LOOKING INFORMATION

The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a "safe harbor" to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This document contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by Company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).

Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as "expect," "anticipate," "believe," "goal," "objective," "may," "should," "estimate," "intends," "projects," "will," "assumes," "potential," "target" or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forwardlooking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; defaults and downgrades in certain securities in our investment portfolio; impairment of financial institutions; credit and other risks associated with Aflac's investment in perpetual securities; differing judgments applied to investment valuations; subjective determinations of amount of impairments taken on our investments; limited availability of acceptable yendenominated investments; concentration of our investments in any particular sector; concentration of business in Japan; ongoing changes in our industry; exposure to significant financial and capital markets risk; fluctuations in foreign currency exchange rates; significant changes in investment yield rates; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; subsidiaries' ability to pay dividends to Aflac Incorporated; changes in law or regulation by governmental authorities; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decreases in our financial strength or debt ratings; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; level and outcome of litigation; ability to effectively manage key executive succession; catastrophic events; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.

Analyst and investor contact – Robin Y. Wilkey, 800.235.2667 – option 3, FAX: 706.324.6330, or rwilkey@aflac.com

Media contact – Laura Kane, 706.596.3493, FAX: 706.320.2288, or lkane@aflac.com

###